

## 令和元年度7月定例教育委員会会議録

1. 日時	令和元年7月18日(木) (午後3時から)
1. 場所	市来庁舎 2階庁議室
1. 委員会に出席した人	<p>富永伸博委員・徳重涼子委員・福田恵一委員・福山 希委員 有村孝教育長</p> <p>瀬川総務課長・大迫学校教育課長・梅北社会教育課長・福山市民スポーツ課長・荒田給食センター所長 徳永学校教育課長補佐・五反田社会教育課長補佐 書記 川越総務課長補佐</p>
1. 附議事件	<p>議案第8号 令和2年度使用小学校用教科用図書の採択について</p> <p>議案第9号 令和2年度使用中学校用教科用図書の採択について</p>
有村教育長	<p>只今から7月定例教育委員会を始めます。</p> <p>まず、会議録署名委員については、富永委員にお願いします。</p> <p>委員の先生方には、先に配布してありました6月定例教育委員会の会議録について、何かご意見はなかったでしょうか。</p>
各委員	ありません。
有村教育長	<p>ご意見が無いようですので、6月定例教育委員会の会議録については承認いたします。</p> <p>それでは、附議事件に入ります。議案第8号 令和2年度使用小学校用教科用図書の採択について、を議題とします。</p>
大迫課長	<p>まず初めに、採択の経緯について説明いたします。今年度、小学校13種目の教科用図書の年となっていますが、そのための日置地区教科用図書採択協議会を3回開催しました。1回目が6月3日、2回目が6月11日、3回目が7月16日に開催しました。</p> <p>また、6月10日から28日まで、各学校に配付し、個人研究、全体研究をし、地区では、教科用図書委員を1つの教科に3名から4名の先生が見て、7月2日と5日に集中研究をしてもらいました。</p> <p>そして第3回日置地区教科用図書採択協議会において、本市と日置市の全小学校での研究成果をまとめた総合所見、地区の総合所見、また、県の教科用図書研究委員会の総合所見をまとめた資料を基に協議した結果が、この教科用図書になります。</p>

	<p>それでは、議案第 8 号ですが、これは、令和 2 年度使用小学校用教科用図書の採択時期が本年度にあたり、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第 14 条及び同法施行令第 14 条の規定により提案するものです。(図書を回覧)</p>
有村教育長	<p>今回採択した教科用図書の特長について説明してください。</p>
徳永補佐	<p>各教科、QR コードを取り入れており、タブレットをかざすと、音や映像が出るようになっています。従って学校でもタブレットを活用できるようにしないと教科書に対応できないと、印象を受けました。</p>
福田委員	<p>県が採択したものと、日置地区で採択したものと、違った教科がありましたか。</p>
大迫課長	<p>県からは参考資料としてもらっていますが、地区が 3、4 名の代表で決めたものと、本市の小学校の先生たちがまとめたもの、あと日置市、3 か所から挙がってきたものを見ると、満場一致とならない教科もありましたが、採択協議会で決定されたものとなりました。</p>
有村教育長	<p>ほかにご質問はありませんか。 なければ、承認することといたします。 次に、議案第 9 号 令和 2 年度中学校使用教科用図書の採択について、を議題とします。</p>
大迫課長	<p>この教科用図書の採択は原則 4 年ごとに行いますが、来年度、学習指導要領が変わることになることから、来年度に採択委員会を採択することとし、現在使用している教科書を継続して使いたいと考えています。 それでは、議案第 9 号です。令和 2 年度使用中学校用教科用図書の採択時期が本年度にあたり、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第 14 条及び同法施行令第 14 条の規定により提案するものですが、説明しましたように、今年度の使用教科用図書を来年度も使用するものです。</p>
有村教育長	<p>委員の皆さんからご質問はありませんか。 なければ、承認することといたします。</p>
大迫課長	<p>補足ですが、本日の承認を受け、各学校には 7 月 31 日付けで校長に公文書を発出します。そして 8 月 1 日に口頭で各学校の職員に伝えられます。ただし、外部への公表は 9 月 1 日となりますので、それまでは、秘密保持をお願いいたします。</p>

有村教育長

只今の説明のとおり、よろしくお願ひいたします。  
付託事件は以上です。  
次に、その他、各課からの連絡事項等をお願ひします。

(所管課長)

- (1) 6月～8月教育委員会行事報告及び行事計画について (各課報告)
- 地区合同計画学校訪問 (7月10日)
  - 19市教育長・総務課長会 (7月11～12日 出水市)
  - 令和元年度高等学校生徒募集定員策定等に係る地区説明会  
(7月17日 日置市中央公民館)
  - プール開き (7月20日)
  - 参議院議員通常選挙 (7月21日)
  - インターハイ総合開会式 (7月27日 鹿児島アリーナ)
  - インターハイ女子バスケットボール (7月28日～30日 総合体育館)
  - 第1回女性委員会 (7月30日)
  - 市人権教育講演会 (7月31日 アクアホール)
  - 市町村教育委員会委員研修会 (7月31日 県庁)
  - リフレッシュウィーク (8月11～17日)
  - 九州地区市町村教育委員研修大会 (8月1～2日 大分市)
  - 子どもサミット (8月6日 アクアホール)
  - アドベンチャーinこしき島 (8月6日出発式 ～9日)  
児童30名、生徒10名、ボランティア8名、他市職員8名
  - 国体400日前イベント「カッティングシート除幕式」(8月25日 総合体育館)
  - 市教育講演会 (8月29日 アクアホール)
  - 9月議会 (8月29日～9月26日)

(2) 次回定例教育委員会の日程について

8月16日 (金) 15:00

(3) その他

特認校生の通学費に係る一部負担について

- ・7月16日19時30分から中央公民館で説明会を実施
- ・出席者 特認校保護者8名 (全33世帯中)、学校関係者9名、  
PTA3名、地区・まち協5名 計25名
- ・一部負担額の説明 (月額)  
1人目2,000円、2人目以降1,000円  
準要保護1人目1,000円、2人目以降500円  
要保護1人目500円、2人目以降250円

主な意見

- ・地区から2,000円の負担は大きく、特認校生が減るのでは。
- ・算定基準をスクールバス経費として1,000円にできないか。
- ・ふるさと納税を活用できないか。

- ・一方で、妥当な金額である、との意見もあった。
- ・出された意見を再度検討し、調整を図ることとする。  
(委員から)
- ・当初、特認校生が1、2名しかいず、特認校生を育てるという観点から送迎が始まったが、社会的に見ると受益者負担の面もある。高いか安いかわ、それぞれ考えはあると思う。何とも言い難い。

学校統廃合検討会議の設置について

- ・副市長、教育長、総務課長、政策課長、財政課長、経営改革課長、教育総務課長、学校教育課長で構成。事務局は経営改革課。跡地や施設の問題等の検討を行う。
- ・教育委員会においても「教育のあり方検討委員会」を設置。7月5日に第1回を開催。冠岳小学校に関して、今後、地区への説明方法、進め方等を検討。

それでは、以上で7月定例委員会を終わります。

(午後4時20分)

本会議録は正当なることを認め、ここに承認する。

令和元年8月16日

教育長 有村 孝

委員 富永伸博